

令和5年7月25日

報道機関各位

結核予防会富山県支部
支部長 蔵 堀 祐 一

令和5年度複十字シール運動開始にあたって

結核は、いまだ年間約1万2千人が発病している大きな感染症です。さらに、結核患者の高齢化や、関心の低下による受診の遅れ等が問題となっています。

このような状況の中で、今年度も複十字シール運動が8月1日から全国的に実施されるにあたり、結核撲滅を呼びかけようと結核予防会各県支部と各県の結核予防関係婦人団体が、県庁を表敬訪問することになりました。

富山県支部においても、下記のとおり実施することになりましたので、お知らせいたします。

記

- 1 表敬日時 令和5年7月27日（木）
午後3時30分から午後3時45分
- 2 表敬場所 富山県庁 2階 厚生部長室
- 3 訪問者 結核予防会富山県支部
（（公財）富山県健康づくり財団富山県健康増進センター）
所 長 能 登 啓 文
経営部長 村 井 保 雄

富山県結核予防婦人会（富山県婦人会）

会 長 岩 田 繁 子
参 与 小 路 みつ子
副 会 長 岡 部 紀 子
事務局長 横 澤 千鶴子

4 参考

(1) 複十字シール運動

世界約 80 ケ国で行われており、結核や肺がんその他の胸部疾患をなくして健康で明るい社会を作るため、これらの病気に対する知識の啓発と予防意識の高揚を図るとともに、事業資金を集めることを目的とした運動です。

(2) 公益財団法人結核予防会及び結核予防会富山県支部

結核予防会は昭和 14 年に内閣総理大臣に賜った皇后陛下の令旨に基づき設立された公益法人です。設立当初から、結核研究を基礎としてわが国における結核撲滅のため、全国にわたる組織をあげて、結核予防普及啓発、施設・機器の整備、国際協力、人材の育成等を行っています。

富山県支部については、昭和 15 年 5 月 15 日に設立され、富山県における結核予防に寄与しています。

(3) 富山県結核予防婦人会（富山県婦人会）

全国結核予防婦人団体連絡協議会の参加団体であり、結核予防についての啓発活動、検診奨励、複十字シール運動など、きめ細かく熱心に活動しています。同会は永年の功績により平成 21 年 3 月に結核予防会より「第 12 回秩父宮妃記念結核予防事業功労賞（団体）」を受賞しております。

お問い合わせ

富山市蜷川 373 番地
富山県健康増進センター内
結核予防会富山県支部
経営管理課 斎藤
電話 076-429-7575
F A X 076-429-7146